

## 令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1. 申請団体情報

##### 1-1. 申請団体

団体名	港区役所			代表者名	多田 伸也
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	企画経営部企画課	連絡先電話番号	03-3578-2072
担当者役職	主事	担当者氏名	油谷 映里	連絡先E-mail	
住所	105-8511 東京都港区芝公園一丁目5番25号				

##### 1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

##### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修(単独)	事業名	DX推進リーダー育成研修		
概要	区では、令和5年度より、業務効率化や区民サービスの向上に向けて各職場のDXを強力に推進するデジタル人材(DX推進リーダー)を育成するための研修を実施しています。 令和6年度も新たなDX推進リーダーを30名程度育成することを予定しており、今年度のカリキュラムの一つとして、DXマイナード育成、基礎知識の習得を図る研修の支援を希望いたします。 本派遣において国費負担となるアドバイザーの旅費・謝金については地方公共団体におけるデジタル人材の確保・育成に係る地方財政措置の基礎数値に計上しません。				
支援を求める分野	人材(DX推進のための機運の醸成) 人材(DXに関する知識習得・研修・育成)				

#### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年6月10日	講演(実地)	13時30分	15時30分	5
			活動時間(分)	115	
2-2. 派遣場所	会場名	港区役所	最寄駅	大門駅	
	所在地	東京都港区芝公園一丁目5番25号	最寄駅からの交通手段	徒歩	

#### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	酒井 一樹
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	<ul style="list-style-type: none"><li>ツール(Slido)を用いた研修中の匿名QAやクイズ等、参加者とコミュニケーションをとるための工夫</li><li>絵かき歌のデモを用いた、業務フロー作成や業務引継ぎの難しさに関するレクチャー</li><li>自治体職員の内情や、置かれている状況に寄り添った話し方</li><li>事前共有した、受講生の属性(年齢や役職、DXへの理解度等)にあわせた講演内容・資料作り</li><li>受講生が楽しみながら参加できるような工夫(音声、スマホアプリの活用等)</li></ul>
アドバイザーへの要望事項	・特になし

#### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	22人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	22			

##### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的に記入下さい)	これまで区政のDX推進のため、全庁職員向けDX研修の実施、デジタルに関する取組等を記載したDX通信の発行、デジタルツールや各種システム等に関する展示会の開催により、DXに関する機運の醸成や職員リテラシー向上を図ってきた。 今後、これまで以上に幅広い分野でDXを推進するためには、多様な主体と連携を図りながら、各所属が自律的に区民本位のデジタル化や業務効率化の取組を推進できる体制づくり(DX人材の育成)が課題となっている。
----------------------	--

支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	今年度区で実施するDX推進リーダー育成研修では、初めてDXに携わる職員も多数参加することから、まずはDXとは何か・DX化を進めることで区民サービスの向上や業務効率化の観点でどのようなメリットがあるのか、自治体における業務改革といった初歩的な部分について講義をしていただき、今後の区のDX化に向けて主体的に取り組む意識の醸成を図りたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	区のDX研修スケジュール全体の中で、最初のステップ(初回)にあたる「DXマインド醸成のためのケーススタディ」の1コンテンツとして、DXマインド醸成・研修気運の向上を意図した講演を実施。実際に港区役所にお越しいただき、スマートフォンを使ったクイズや絵描き歌等、研修生参加型のコンテンツを用いながら自治体DXの基本的な考え方についてお話いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	DXとは何か、DX化を進めることで区民サービスの向上や業務効率化の観点でどのようなメリットがあるのか等、基本的な考え方を学ぶとともに、業務改革や業務フローに関する知識を習得できたことで、今後実施する各種デジタルツールの紹介や利用方法の講習、それらを用いた実際の業務改善を目的としたグループワーク等、より発展的な内容にもスムーズに移行できる状態となった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 今回は、今年度実施するDX推進リーダー育成研修の第1回目となるプログラムだった。今後約半年間をかけて、庁内のDX化を強力に推進するDX推進リーダーを育成していく予定。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 区で実施するDX研修カリキュラム内で初めての集合研修だったが、今後のDX化に向けた基本的な考え方をわかりやすくご説明いただき、非常に気づきの多い研修だったという意見が多かった。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する 6月から11月にかけて週に1回程度、各種デジタルツールの紹介や利用方法の講習、それらを用いた実際の業務改善を目的としたグループワーク等を実施し、今後区のDX化を強力に推進できる人材を育成する。その前段として、DXとは何か、DX化がなぜ必要なのかといった基本的な考え方を学ぶことで、DXに関するさらなる機運の醸成を図ることができた。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル人材の全課配置及びデジタル改革部門との連携による全庁横断的なDX推進</li> <li>「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」の実現</li> </ul>	

具体的にご記入下さい。  
支援を受けた事業が成果に  
つなげられなかった場合は  
自治体側に内在していた成

具体的にご記入下さい。  
支援を受けた事業が成果に  
つなげられなかった場合は  
自治体側に内在していた成

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可  掲載可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

